

健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会(第1回) 会議録

日 時	平成 30 年 5 月 15 日 (火) 午後 3 時 00 分から午後 4 時 30 分まで
場 所	グランディエールブケトーカイ 4 階「ワルツ」
出席者 職・氏名	出席委員：10 名（敬称略） 本庶佑、佐古伊康、田中一成、鶴田憲一、徳永宏司、中山健夫、 松田文彦、宮田裕章、宮地良樹、望月律子 ※宮田委員、宮地委員は web による遠隔参加 欠席委員：3 名（敬称略） 鬼頭宏、山本清二、山本敏博 事務局 副知事 吉林章仁 県参与 山口重則 健康福祉部長 池田和久 健康福祉部部長代理 藤原学 健康福祉部理事 鈴木宙志 健康福祉部管理局長 前島稔生 ほか健康福祉部職員
議 題	1 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会について 2 「社会健康医学研究推進基本計画」を着実に実施するための方策について (1) 県民への成果還元の見点から取り組む研究の進め方について (2) 静岡県が目指す大学院大学について 3 その他
配布資料	議事次第 資料 1 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会 設置要綱 資料 2 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会 委員名簿 資料 2 - 2 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会 部会名簿(案) 資料 3 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会 開催日程(案) 資料 4 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会（第 1 回）について 資料 5 平成 30 年度 社会健康医学の推進体制・役割 資料 5 - 2 健康寿命延伸のための「社会健康医学」推進委員会の進め方(案) 資料 6 県民への成果還元の見点から取り組む研究の進め方 資料 7 静岡県が目指す大学院大学 参考資料 静岡県における「社会健康医学」の推進 参考資料 社会健康医学研究推進基本計画（冊子） 参考資料 社会健康医学関連新聞記事

1 審議事項

- (1) 県民への成果還元の見点から取り組む研究の進め方について
- (2) 静岡県が目指す大学院大学について

2 審議内容

池田健康福祉部長から、資料 5 により「平成 30 年度 社会健康医学の推進体制・役割」について、資料 6 により「県民への成果還元の見点から取り組む研究の進め方」について、資料 7 により「静岡県が目指す大学院大学」について説明した後、各委員による議論を行った。

(1) 県民への成果還元の見点から取り組む研究の進め方について

ア 医療ビッグデータの活用

- ・ データを県民に還元できるように、個人単位で連結する設計で行うべき。
- ・ 最初からパーフェクトにつながるは無理。例えば3年くらいでどこまでつながるのか、大まかな年次計画を立てる必要がある。
- ・ エリアごとの集計値による比較などは、個人情報の問題なく入手し分析することができるため、今年度中に成果を示すことも可能。

イ 疫学研究

- ・ 疫学研究は、ビッグデータの活用と一緒に考えていくことが大切。
- ・ ゲノムが無いコホート研究であっても、要介護状態への移行など、意味のある研究成果を出すことも可能。

ウ ゲノムコホート研究

- ・ 県民が参加したいと思う研究設計でないと進まない。
- ・ 静岡県は東西に長いため、対象地域としては県内で3～4箇所。調査規模は、1箇所当たり8,000人～1万人くらいの想定が考えられる。
- ・ ゲノムコホート研究では、見方によって色々な成果が出てくる。最初から目指す研究成果を絞り込む必要はない。

エ 部会における検討課題等

- ・ 今後どのような人材（指導者）を招聘していくのかについても議論する必要がある。
- ・ 県の事業として行う以上、県民へのメリットを考えることは重要。研究については、静岡県民に還元する視点を忘れないようにしないとけない。
- ・ いつまでにどのような研究を行うのか計画を立てることが必要。

(2) 静岡県が目指す大学院大学について

ア 育成する人材

- ・ 医療ビッグデータの活用や疫学研究には、生物統計の専門家が必要。
- ・ 在宅医療においては、専門看護師のニーズが高まっている。
- ・ 研究をサポートするプロジェクトマネージャーやリサーチナースは不足している。
- ・ 研究成果を分かりやすく説明するヘルスコミュニケーションの知識を持った人材は大切。

イ 部会における検討課題等

- ・ 現在の職場に在籍しながら、研究できる環境が必要。県は、キャリアを継続しながら学ぶことができる仕組みをつくるべき。
- ・ 大学院大学については、修士課程でも多くの講義が必要であり、教員確保の負担が大きいことが分かった。
- ・ 文部科学省の定める大学院大学の必須条件等を示した上で議論することが必要。